

対中国ODAの変遷と協力事例

1979年12月、大平正芳総理大臣(当時)訪中後に、対中国ODAが開始。

「より豊かな中国の出現がよりよき世界に繋がるとの期待。我が国が中国の近代化に協力するとの方針を強く打ち出したのも、このような世界の期待に裏打ちされているからである」(訪中時の大平総理演説)

【1980年代】

- 円借款による大規模な経済インフラ整備
 - 秦皇島港拡充、大同・秦皇島港間鉄道建設
 - 連雲港(江蘇省)、青島港の建設など
- 国営企業の工場近代化支援(119件)
- 中日友好病院の施設・機材整備と人材育成

【1990年代】

- 都市化の進展に伴うインフラ整備
 - 北京市地下鉄1号線、主要都市の上下水道等
- 急速な経済成長を支える経済インフラ整備
 - 北京空港第2ターミナル、上海浦東空港
- 環境汚染対策
 - 日中友好環境保全センターの施設整備、環境汚染対策支援のための技術協力の実施
- 沿岸部/内陸部、都市部/農村部間の格差是正のための貧困対策支援

【2000年代以降】

- 沿海部中心のインフラ開発・整備から、環境・生態保全へ
 - 植林、森林保全関連の協力
 - 「人とトキが共生できる地域環境づくり」
- 内陸部の社会開発や人々の生活改善
 - 西安市廃棄物管理改善計画
 - 農村社会養老保険制度整備調査
 - 貴州省総合貧困対策支援
- 人材育成、制度作りを重視する支援へ
 - 法制度整備支援
- 四川地震復興支援
 - 心のケア、建築耐震技術支援
- 越境公害、感染症、食の安全等の特定分野での協力実施

【ODAのその先へ】

2018年10月26日に2018年度をもって新規ODA供与を終了することで日中双方は合意。今後新しい次元の交流や協力について議論。

2019年9月現在実施中案件

① 技術協力プロジェクト

- ① 市場経済の健全な発展と民生の保障のための法制度整備プロジェクト [北京市](14年6月～20年6月)
- ② 環境にやさしい社会構築プロジェクト [北京市](16年4月～21年4月)
- ③ 日中高齢化対策戦略技術プロジェクト [北京市、江蘇省、浙江省、陝西省](16年5月～21年5月)
- ④ パンデミックインフルエンザ等新興/再興感染症等対策プロジェクト [北京市等](16年11月～21年11月)
- ⑤ 地域公衆衛生サービス提供能力及び感染症対策能力強化プロジェクト [北京市](17年3月～21年3月)
- ⑥ 日中石綿関連癌診断能力向上プロジェクト [浙江省](18年3月～22年3月)



日中環境保護ハイレベル円卓会議



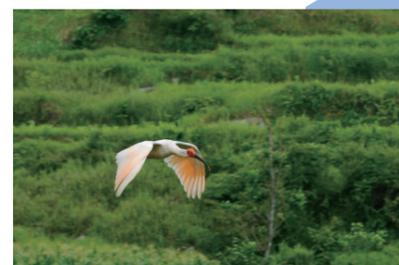
北京の病院で看護師として活動



内モンゴルの高校で日本語教育活動



実験農場で野菜の検証



日中友好のシンボルのトキ。2010年から5年間実施されたプロジェクトではトキの生息環境を活かした地域振興支援が行われました



2008年の四川大地震では国際緊急援助隊が派遣されました



陝西省の奥地で野菜栽培指導



イベントで子供たちに環境教育



湖北省の高校で日本語教育活動

新疆ウイグル自治区

チベット自治区



Ⅱ 草の根技術協力

- ① 黒龍江省(食の安全と環境対策)
- ② 遼寧省大連市(大気汚染改善減支援)

Ⅲ ボランティア

【日本語教育】

- ① 内モンゴル自治区通遼市
- ② 江蘇省泰州市
- ③ 湖北省黄冈市
- ④ 貴州省岑巩県

【環境教育】

- ⑤ 四川省崇州市

【看護師】

- ⑥ 北京市

【野菜栽培】

- ⑦ 陝西省榆林市神木県



盆踊りの指導を行う様子